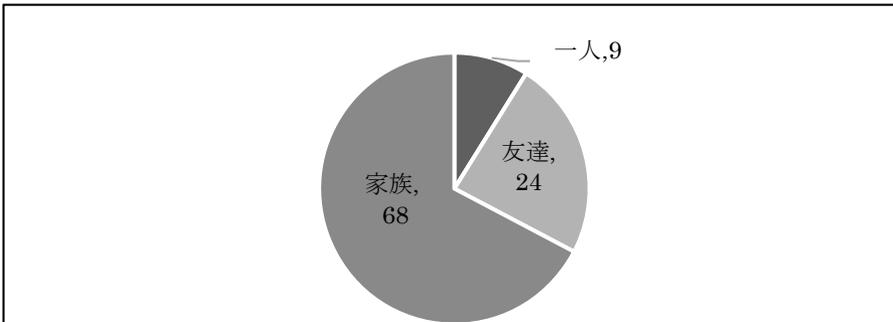


来場者アンケートの概要

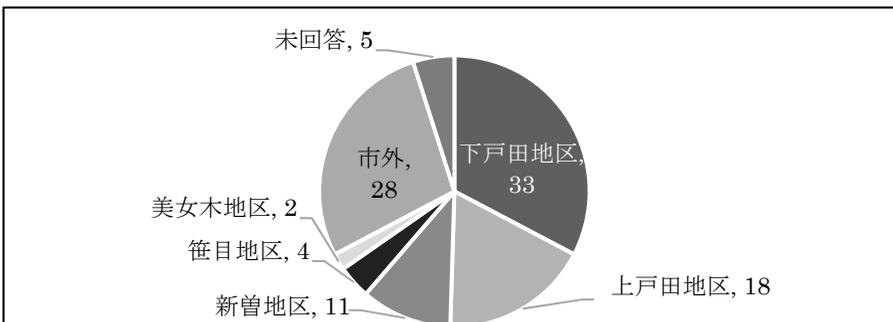
調査対象	「水辺で遊ぼうくらふとカーニバル in1964 オリンピック 会場戸田ボートコース」来場者約 2,000 名のうち、101 組
調査日	2018 年 7 月 15 日（日）13 時～18 時
調査方法	ヒアリング（聞き取り）

（1）回答者について

回答組数 (n=101)



居住地区 (n=101)

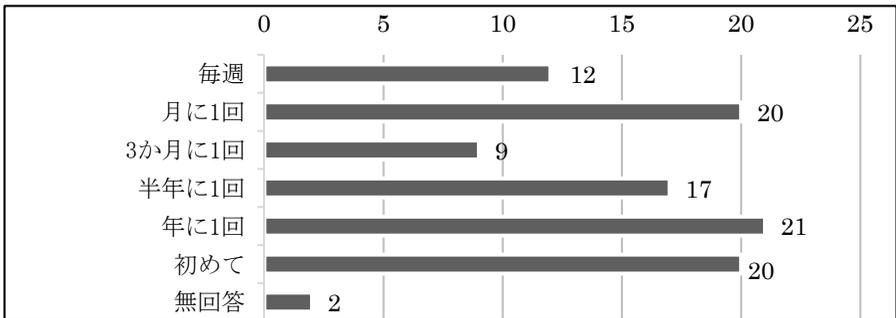


下戸田地区：喜沢、中町、下戸田、喜沢南、下前、川岸
 上戸田地区：上戸田、大字上戸田、本町、南町、戸田公園
 新 曽 地 区：大字新曽、新曽南、氷川町、大字下笹目
 笹 目 地 区：笹目南町、笹目北町、早瀬、笹目
 美女木地区：美女木、美女木東、大字美女木

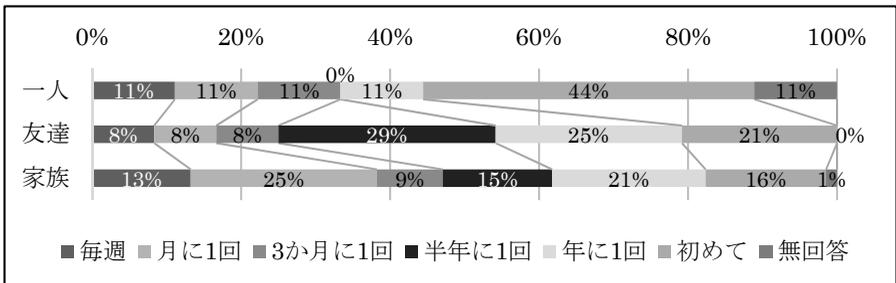


「戸田市ハザードブック第3版」(2017)より抜粋

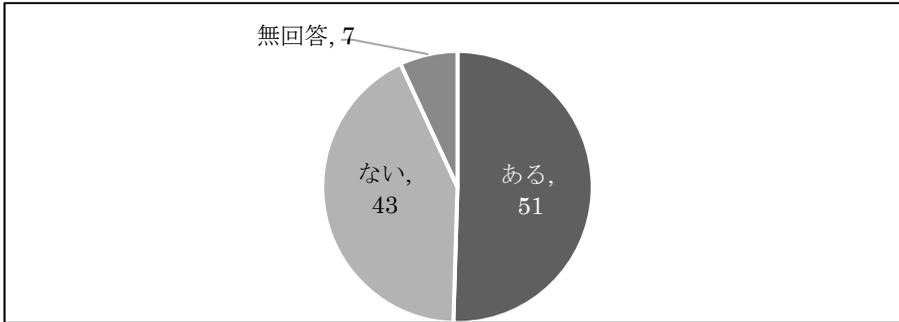
戸田公園への来場頻度 (n=101)



回答組別の戸田公園への来場頻度

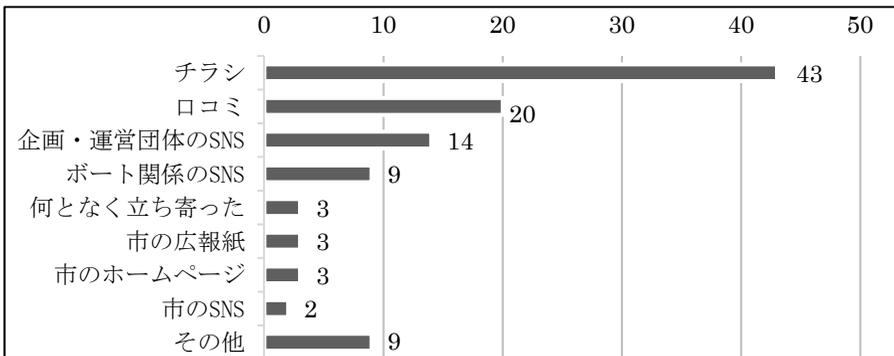


レガッタ観戦経験 (n=101)

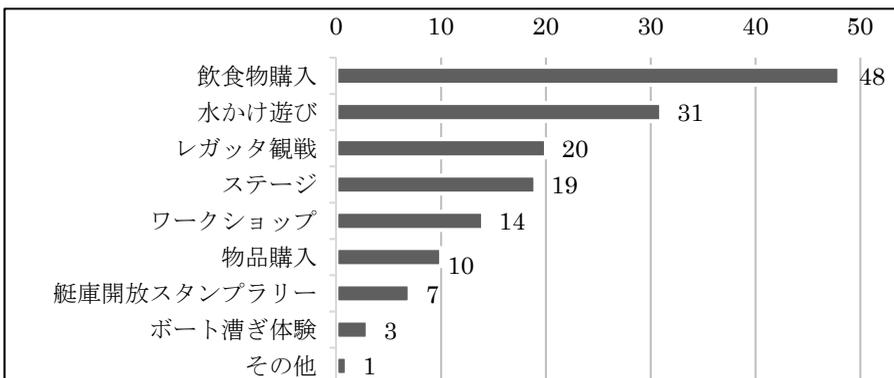


(2) イベントについて

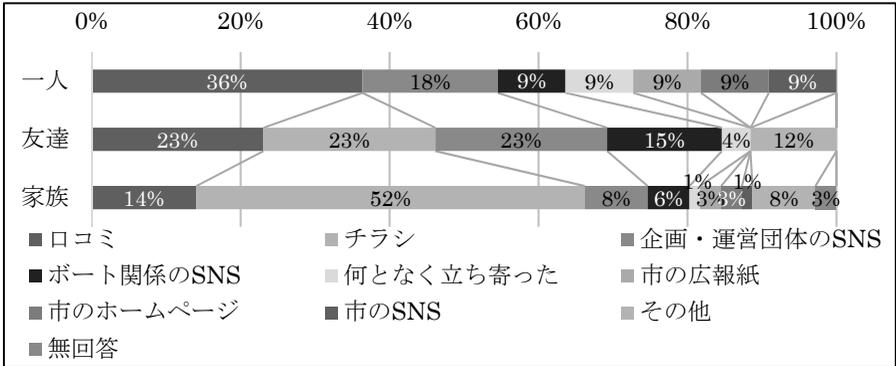
来場動機 (n=101) [複数回答可]



コンテンツへの評価 (よかったもの) (n=101) [複数回答可]

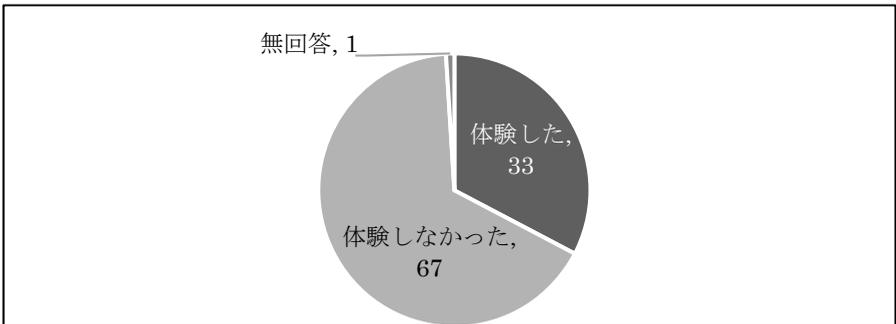


回答組別の来場動機

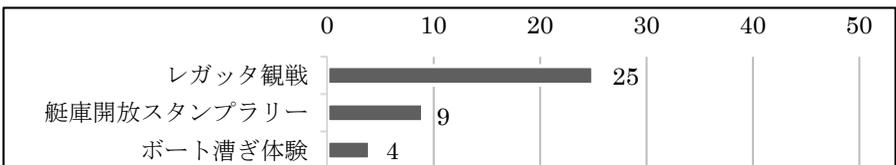


(3) ボート関連のコンテンツについて

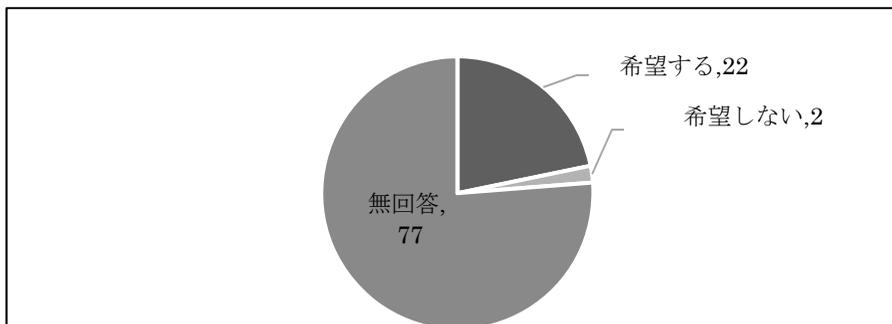
ボート関連コンテンツの体験 (n=101)



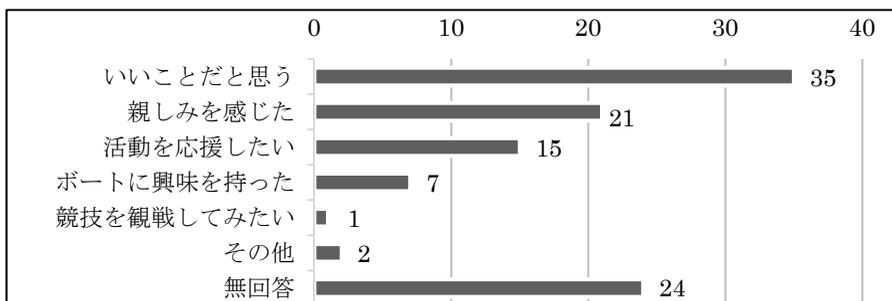
「体験した」の内訳 (n=33) [複数回答可]



今後の体験希望 (n=101)

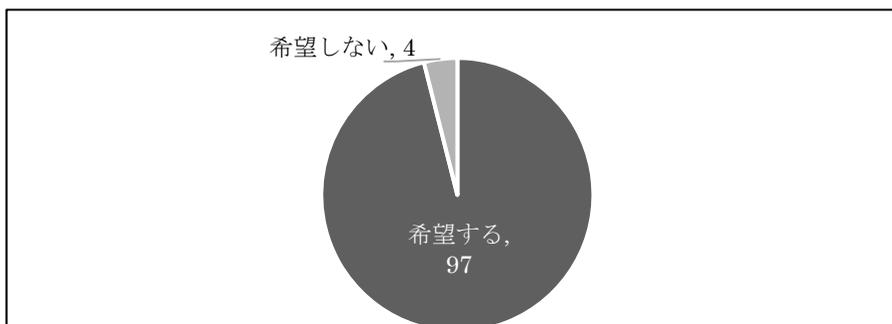


イベントでの学生の活動に対する感想 (n=101) [複数回答可]

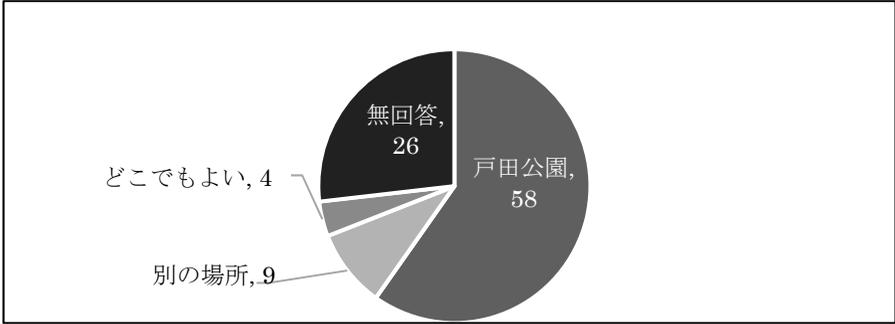


(4) 今後のイベントについて

開催希望 (n=101)

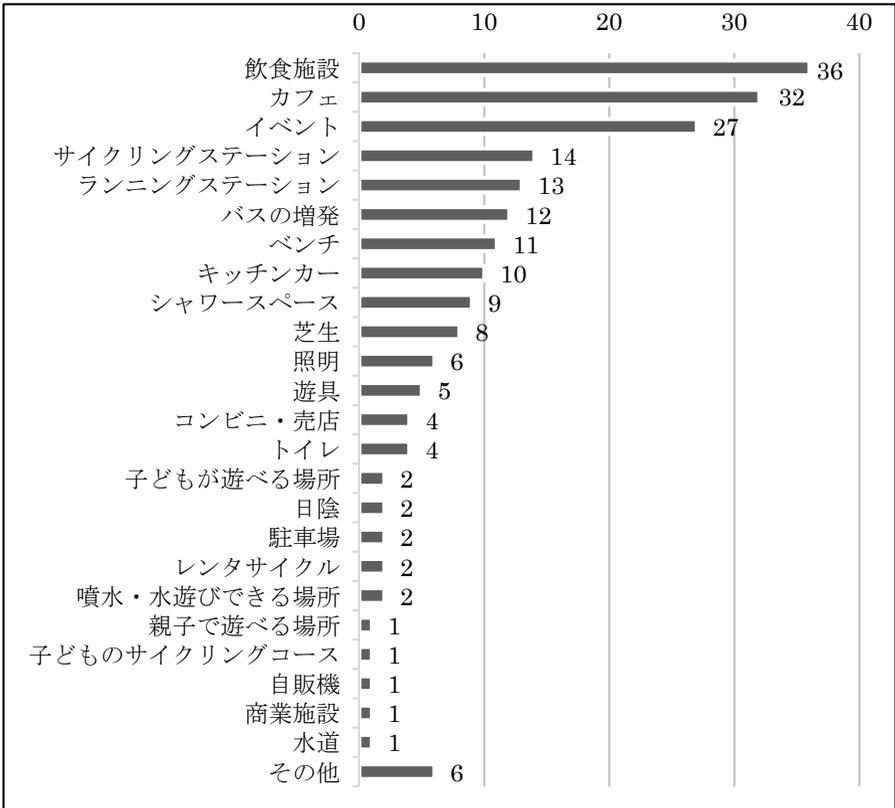


希望会場 (n=97)



(5) 戸田公園の活用について

戸田公園が日常的に利用されるために
必要だと思うもの (n=101) [複数回答可]

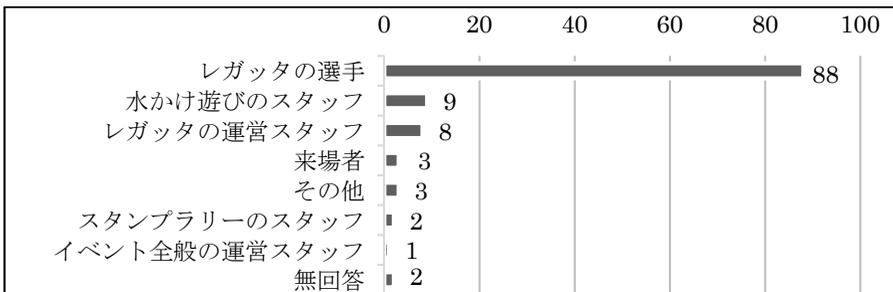


学生アンケートの概要

調査対象	「水辺で遊ぼうくらふとカーニバル in1964 オリンピック 会場戸田ボートコース」レガッタ選手・ボランティア 333 人のうち、116 人
調査日	2018 年 7 月 15 日（日）～31 日（火）
調査方法	調査票配付、郵便により回収

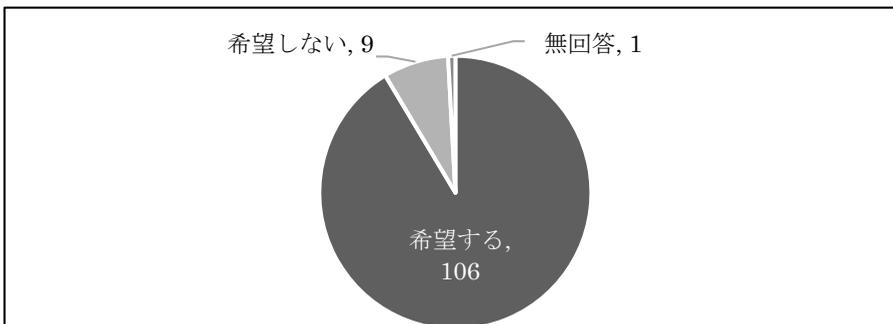
(1) 回答者について

イベントへの参加形態 (n=116)



(2) 今後のイベントについて

参加希望 (n=116)



理由（自由記述・抜粋）

【希望する】

- ・楽しかったから
- ・500mのレースが新鮮だったから
- ・リフレッシュできたから
- ・エンターテイメントとしてのボートが観れてよかったから
- ・もっとボートを知って欲しいから
- ・他大の学生や市民と交流ができてよかったから
- ・大学の文化祭に出られなかったり、高校の時の文化祭に力を注げなかった分、お互いのことを理解できるボート部の学生同士でつくり上げる楽しいイベント（広報活動）だったから

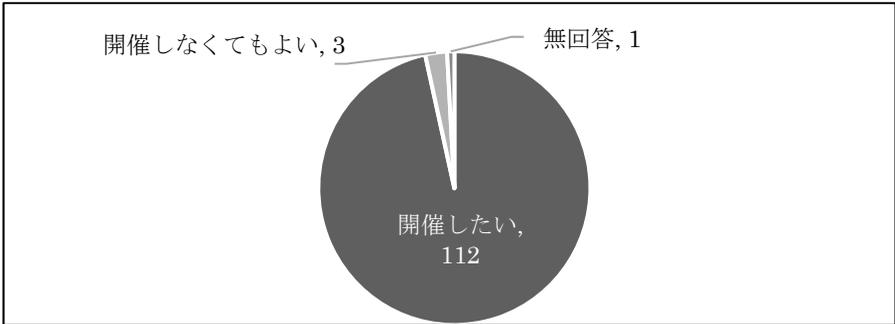
【希望しない】

- ・シーズン中のため負担であるから
- ・国体ブロック予選と日程が重なり、参加できなかったから
- ・エキシビジョンがよくなかったから
- ・レガッタを見ている人がいなかったから
- ・水かけ遊びがイベントのメインになっていたから

感想（自由記述・抜粋）

- ・家族連れが多くて素敵だった
- ・予想以上に水かけ遊びが盛り上がっていた
- ・市民とボートについて話すことができ、交流を深められた
- ・市民がボートに夢中になってとても嬉しかった
- ・ボートの魅力を伝えられた
- ・他大の学生と仲良くなった
- ・戸田の町おこしの雰囲気を感じられた
- ・暑かった
- ・何が目的なのか、理解できる成果があげられていない印象を受けた

戸田公園での開催希望 (n=116)



理由 (自由記述・抜粋)

【開催したい】

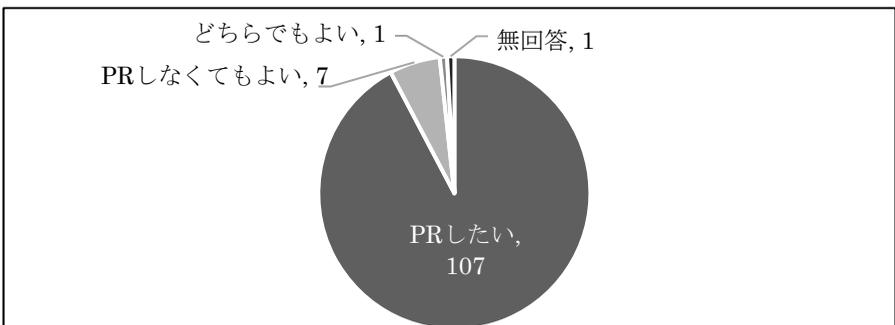
- ・ 市民と交流できるから
- ・ 多くの人にボートを知ってもらいたいから
- ・ スポーツ観戦が好きだから
- ・ 他大の学生と関われるから
- ・ 毎年開催することで、年間行事にできると思うから
- ・ 戸田市が明るいまちになってほしいから
- ・ 戸田市を盛り上げたいから

【開催しなくてもよい】

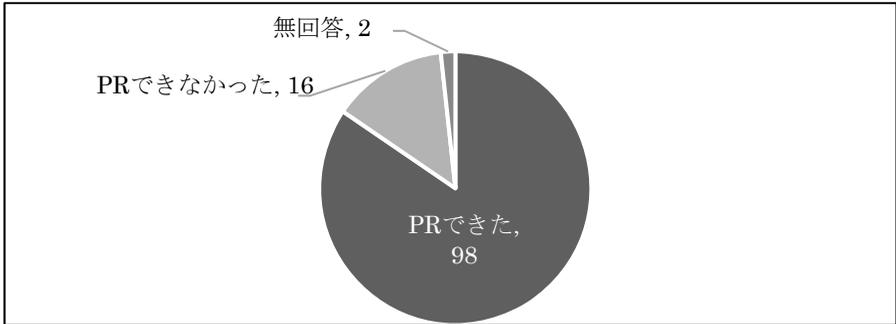
- ・ 戸田公園では来場者があまり集まらないと思うから

(3) 市民へのボートのPRについて

市民へのボートPRの希望 (n=116)



イベントを通じたボート PR への評価 (n=116)



理由 (自由記述・抜粋)

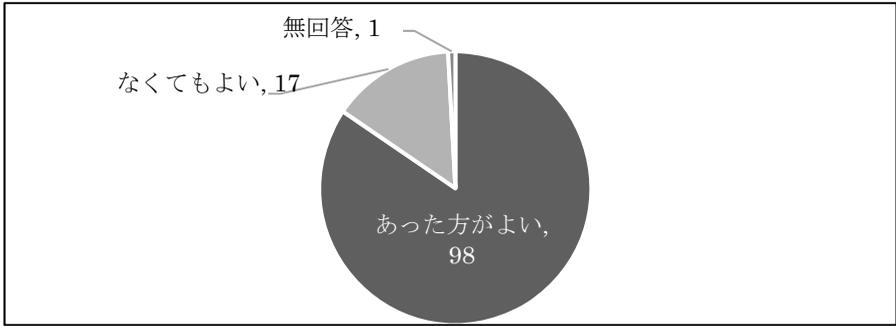
【PR できた】

- ・ イベントのポスターを市内各所で見かけたから
- ・ 来場者が多かったから
- ・ 出店数が多かったから
- ・ 「ボート」と「楽しい」を一緒に印象づけることができたならよかったと思うから

【PR できなかった】

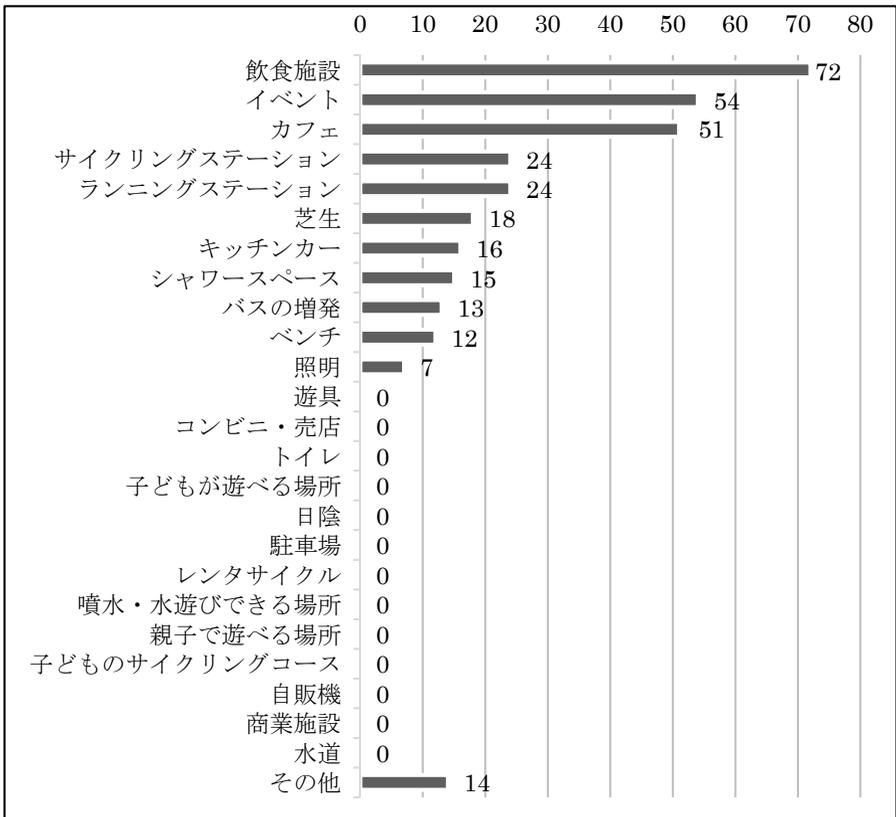
- ・ 関係者以外にレガッタの観客がいなかったから
- ・ イベントの宣伝の時期が遅かったから
- ・ 併催のイベントの「ついで」のような印象を受けたから
- ・ 水かけ遊びではボートのことを伝えられなかったから
- ・ ボートの PR は何年も続けていく必要があるから

学生と市民との交流 (n=116)



(4) 戸田公園の活用について

戸田公園が日常的に利用されるために
必要だと思うもの (n=116) [複数回答可]

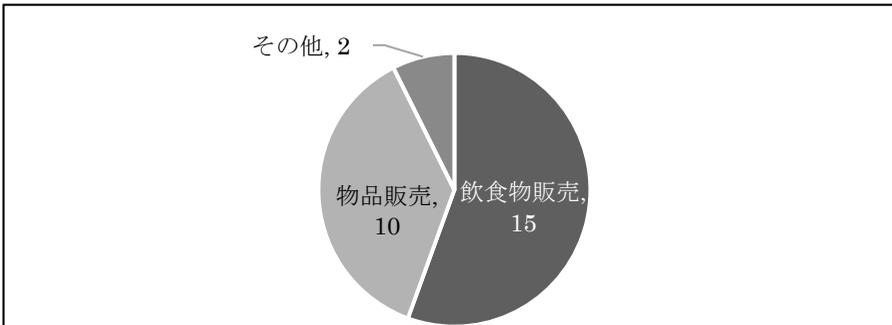


出店者アンケートの概要

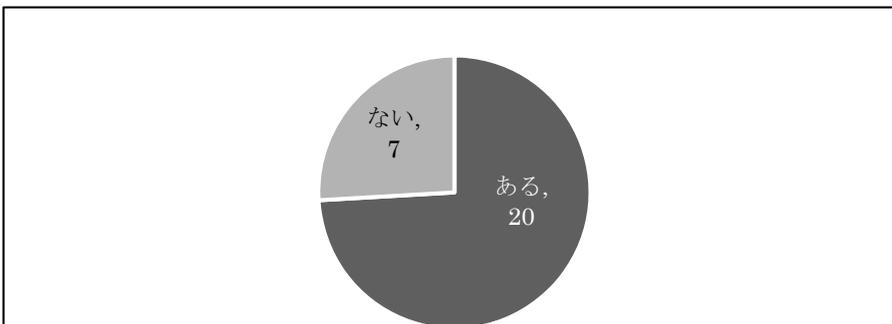
調査対象	「水辺で遊ぼうくらふとカーニバル in1964 オリンピック 会場戸田ボートコース」出店者 35 店舗のうち、27 店舗
調査日	2018 年 7 月 15 日（日）13 時～18 時
調査方法	ヒアリング（聞き取り）

（1）回答者について

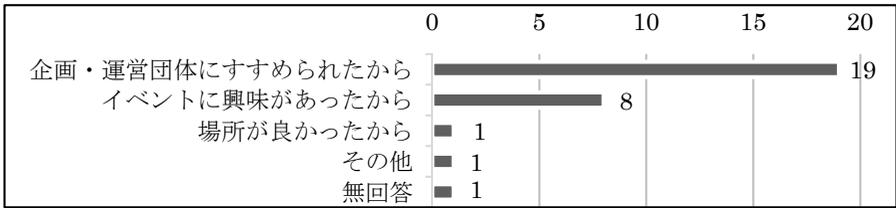
出店形態（n=27）



他のイベントへの出店経験（n=27）



出店動機 (n=27) [複数回答可]



(2) 戸田公園での出店について

出店の感想 (自由記述・抜粋)

- ・ 木陰で出店できるのがよかった
- ・ キッチンカーが搬入しやすい
- ・ 会場の雰囲気がいよい
- ・ 景観がいよい
- ・ 緑が沢山あるので楽しめた
- ・ 場所も客層もいよい
- ・ (普段出店している会場と比較して) 来場者が多い
- ・ 大学生など若い人が多くて活気がある
- ・ 砂埃が多い
- ・ 日差しが強い
- ・ 駐車場が少ない
- ・ ごみの処理が大変だった
- ・ 知名度が低いのか来場者が少ない
- ・ 時期がよくない
- ・ 土曜日に開催してほしい
- ・ イベントの主旨がわかりづらい
- ・ ボートイベントとのリンクが不足している

戸田公園での今後の出店希望 (n=27)



ボートイベントとの併催に関する意見（自由記述・抜粋）

- ・もっとやった方がよい
- ・いいことだと思う
- ・活気があってよい
- ・ボートイベントと併催した方が、来場者が集まると思う
- ・会場の景観として、ボートイベントが併催しているとよい
- ・ボートイベントと併催しなくてもよい
- ・素直な学生が多くて、交流できて楽しかった
- ・業務で手一杯で、学生とあまり交流できなかった
- ・もっと学生と交流できる企画にした方がおしゃれ
- ・イベント同士をもっとリンクさせた方がよい
- ・レガッタの見せ方を考えた方がよい
- ・レガッタを初めて見れて面白かった
- ・大学生が商品を購入してくれるのでよい
- ・新たな客層（大学生）に自身のブランドを広めることができた

(3) 戸田公園の活用について

戸田公園が日常的に利用されるために
必要だと思うもの (n=27) [複数回答可]

